

市長コラム



平成から令和へ

～若い力が根付くまち～

日に日に寒さが増し、まちのあちこちからクリスマスソングが流れ、まちを彩るイルミネーションが年の瀬を感じさせる季節となってきました。まだ少し早いのですが、私もこの一年「いろいろあったなあ」と思い浮かべながらこの原稿を書いています。

今年は、なんといっても平成から令和への橋渡しの年でもあり、未来への希望を繋げる年だったと思います。

和歌山市では、誘致した2つ目の大学がまちなかに開校し、新たな力を与えてくれました。昨年開校した大学では2回目となる学園祭が催され、非常に嬉しい驚きや発見がありました。学生数が一挙に2倍になった上、近くの美容専門学校や他の大学の学生同士の交流が自然とでき、多

彩な催しで大賑わい！学生のみなさんの表情は、生き生きとやりがいに満ちていて、若さを謳歌する姿が眩しく見えました。

行政の力なんか借りなくても、学校間の垣根をいとも簡単に取っ払い、気心のあった学生同士がイベントから子育てなどの社会問題にまで幅広く取り組み、自分たちの未来をしっかりと見つけている。まちなかに、そんな未来志向の若い力が生まれつつあることを肌で感じ、大変うれしく頼もしく思いました。

こうしたことは、高校生や中学生の間でも起こっています。SNSの世界に没頭し、社会との関係に無関心な若者が増えているとばかり思っていたのが、気がつけば社会への関わりに興味を持ち、「みんな」で実践している。

今年も、自然災害、虐待、あおり運転など、つらく暗いニュースや出来事も多かったけれど、新しい時代を担う若い力もしっかりと根付きだしています。

令和の時代 ～これからが楽しみです！

和歌山市長 尾花 正啓

新春初登閣

初日の出を天守閣で

和歌山城整備企画課 ☎435-1044

日時 / 1月1日(日) 6時～9時

新年を迎えて最初に登る太陽と、朝日が照らす市内の景色を、天守閣から眺めませんか。

※時間内の登閣は無料。9時以降は平常営業(有料)。



先着 1,000 人には記念品(かわらけ)を贈呈！

※写真は 2019 年のかわらけ

新春

つれもて歩こう走ろう会

スポーツ振興課 ☎435-1364

●日時 / 1月1日(日) 7時～ ※小雨決行

●受付 / 6時30分～砂の丸広場

●コース / 和歌山城周辺歩道

①ファミリーコース(約1.7km)

②健脚コース(約2.2km)



先着 2,100 人には記念品(参加記念メダル)を贈呈！

※写真は 2019 年の記念メダル

和歌山市民憲章 (昭和41年11月3日制定)

自然を愛し、きれいなまちをつくりましょう。
互いにたすけあい、希望にみちたまちをつくりましょう。
きめごとを守り、人に迷惑をかけない市民になりましょう。
仕事に誇りを持ち、たくましい市民になりましょう。
教養を高め、視野の広い市民になりましょう。

今月の題字、私が制作しました



冬のまちをイメージして、寒さを表すために全体的に寒色を使い構成しました。

市立和歌山高等学校デザイン表現科2年 山下 紗知さん



広告 市財政収入の一部に寄与することを目的とし、一般の広告を掲載しています。広告主・広告内容は、市が推奨するものではありません。

市財政収入の一部に寄与することを目的とし、一般の広告を掲載しています。